

施策	施 策 名
131	人と地域を支える文化の振興

質の高い芸術文化を鑑賞する機会が各地域で提供されるとともに、地域の文化が住民に親しまれ、県内外との交流が活発になるよう、文化施設の整備、活用や特色ある文化遺産や歴史的景観の継承、活用を進めます。

県立博物館において、三重県の自然や歴史、文化について理解を深める事業を行ったり、美術館において、質の高い企画展を行ってきました。また、みえ県民文化祭を開催するほか、文化会館において文化芸術性の高い公演やコンサートなどの自主事業にも取り組んできました。また、各地に埋もれがちな歴史的価値のある文化遺産を活用するとともに、その継承に努めてきました。

平成12年度は、芭蕉生誕360年となる2004年に向けた事業を行うほか、美術館の施設整備の実施や増築に向けての調査を行ったり、引き続き新博物館構想に関する検討を行うなど、文化施設整備に向けた取り組みを行います。

主な事業

- 1 文化会館事業 (予算額 114,646(0)千円)
【(101)文化にふれあう機会の充実事業】〔生活部〕
本県の芸術文化の発展と県民のニーズに応えるため、(財)三重県文化振興事業団が行う事業や、芸術文化の人づくり事業等に対して助成を行います。
- 2 美術館施設整備事業 (予算額 21,924(21,924)千円)
(美術館施設整備事業・(新)美術館増改築調査事業)【(102)美術館事業】〔教育委員会〕
美術館の照明施設の改修を行うほか、収蔵庫、柳原義達記念館、教育棟の増改築のための基本調査を実施します。
- 3 (新)本居宣長没後200年記念イベント事業 (予算額 5,641(5,641)千円)
【(501)歴史文化の継承と活用事業】〔生活部〕
平成13年度に没後200年を迎える本居宣長を再評価し、郷土に対する関心を高め、理解を深めることにより個性と魅力ある地域の形成、新たな文化の創造を推進するため、実行委員会が取り組むイベントなどに対して支援を行います。
- 4 俳句のくに・三重創造事業 (予算額 18,445(18,438)千円)
【(501)歴史文化の継承と活用事業】〔生活部〕
「俳聖」松尾芭蕉を輩出した三重を全国俳句募集等を通じて全国及び世界に情報発信することにより、三重のイメージアップを図ります。
- 5 三重まるごとミュージアム推進事業 (予算額 6,579(6,579)千円)
【(501)歴史文化の継承と活用事業】〔生活部〕
個人や企業が所有し、各地域で長年の歴史のもと育まれた文化(個人のコレクション、伝統の技、地場産業など)を、館長の語りとともに、展示、公開する「まちかど博物館」づくりなどを推進します。

《関連する施策名》

- 4 1 2 地域特性を生かした生産振興と安心で効率的な流通体制の確立
- 4 2 3 集客交流産業(ビジターズ・インダストリー)の振興
- 5 1 2 県境を越えた交流・連携の推進
- 5 5 3 みえ歴史街道構想の推進